

令和 7 年度（2025 年度）産業廃棄物処理施設水質等分析業務委託仕様書
(案)

1 目的

産業廃棄物の適正処理推進事業の一環として、産業廃棄物処理施設の浸透水及び放流水等の分析を行うことを目的とする。

2 委託業務の内容

本業務は、産業廃棄物処理施設からの浸透水及び放流水等の分析とする。

(1) 分析の方法

分析の方法については、別表 1 のとおりとする。

(2) 分析項目及び業務計画

分析項目及び業務計画については、それぞれ別表 2－1 及び 2－2 のとおりとする。

※ただし、天候やサンプリング場所の状況により業務計画を変更する場合がある。

(3) サンプリング場所

委託者が定める箇所とする。

(4) 報告下限値

報告下限値については、事前に委託者の承認を得ること。

※ サンプリング容器は分析項目に適した容器を受託者の負担で準備すること。

※ 各処理施設のサンプリングは委託者が実施する。受託者は、委託者にサンプリング方法等必要な情報を事前に通知すること。

※ 各検体は、サンプリング終了後、市役所本庁舎（熊本市中央区手取本町1番1号）で受託者に引き渡すものとする。

3 履行期間

契約日 から 令和 8 年（2026 年）3 月 13 日まで

4 報告

受託者は、各回の分析業務終了後遅滞なく分析報告書及び濃度計量証明書を 1 部提出するものとする。

※ 分析の結果、規制基準等を超過した場合、ただちに委託者に連絡すること。なお、規制基準等は別途委託者が提供する。

5 疑義等の決定

本仕様書に定められていない事項及び本仕様書の内容について疑義を生じた場合は、両者が協議して決定するものとする。

検体の種類及び検査項目ごとの分析方法一覧表

検査項目	検体の種類	浸透水		放流水	再生汚泥	燃え殻		
		浸透水-1	浸透水-2					
総水銀(注1)					※注1			
アルキル水銀	平成9年3月 環境庁告示第10号			昭和49年9月 環境庁告示第64号	平成3年8月 環境庁告示第46号	昭和48年2月 環境庁 告示第13号		
総水銀								
カドミウム								
鉛								
有機リン								
六価クロム	平成9年3月 環境庁告示第10号		昭和49年9月 環境庁告示第64号				平成3年8月 環境庁告示第46号	昭和48年2月 環境庁 告示第13号
砒素(注2)								
全シアン(シアン化合物)								
PCB								
トリクロロエチレン								
テトラクロロエチレン								
ジクロロメタン								
四塩化炭素								
1・2ジクロロエタン								
1・1ジクロロエチレン								
シス1・2ジクロロエチレン								
1・1・1トリクロロエタン	平成9年3月 環境庁 告示第10号							
1・1・2トリクロロエタン								
1・3ジクロロプロペン								
ベンゼン								
チウラム								
シマジン								
チオベンカルブ								
セレン						昭和48年2月 環境庁 告示第13号		
pH								
BOD	昭和46年12月 環境庁告示第59号別表2の1の(1)							
COD	昭和46年12月 環境庁告示第59号別表2の1の(2)							
SS				昭和49年9月 環境庁告示第64号				
ノルマルヘキサン抽出物								
フェノール類								
銅					平成3年8月 環境庁告示第46号			
亜鉛								
溶解性鉄								
溶解性マンガン								
クロム								
ふっ素			平成3年8月 環境庁告示第46号					
ほう素								
大腸菌								
窒素含有量								
りん含有量								
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物、硝酸化合物	昭和49年9月 環境庁告示第64号							
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			昭和46年12月 環境庁告示第59号					
1・4ジオキサン	平成9年3月 環境庁告示第10号		昭和49年9月 環境庁告示第64号		昭和48年2月 環境庁 告示第13号			
1・2ジクロロエチレン								
クロロエチレン								
塩化物イオン			日本産業規格 K0101					
溶出試験前処理				平成3年8月 環境庁告示第46号	昭和48年2月 環境庁 告示第13号			

※注1 底質調査方法(平成24年8月 環境省水・大気環境局)、総水銀測定方法の硝酸-過マンガン酸カリウム還元分解法
※注2 再生汚泥の砒素については、含有試験を含む。

※注1 底質調査方法(平成24年8月環境省水・大気環境局)、総水銀測定方法の硝酸-過マンガン酸カリウム還流分解法

※注2 再生汚泥の砒素については、含有試験を含む。

検体種類ごとの分析項目一覧表

検査項目	検体の種類	浸透水-1	浸透水-2	放流水	再生汚泥	燃え殻
総水銀(注1)					○	
アルキル水銀		○	○	○	○	○
総水銀		○	○	○	○	○
カドミウム		○	○	○	○	○
鉛		○	○	○	○	○
有機リン				○	○	○
六価クロム		○	○	○	○	○
ヒ素(注2)		○	○	○	○	○
全シアン(シアン化合物)		○	○	○	○	○
PCB		○	○	○	○	○
トリクロロエチレン		○		○	○	
テトラクロロエチレン		○		○	○	
ジクロロメタン		○		○	○	
四塩化炭素		○		○	○	
1・2ジクロロエタン		○		○	○	
1・1ジクロロエチレン		○		○	○	
シス1・2ジクロロエチレン				○	○	
1・1・1トリクロロエタン		○		○	○	
1・1・2トリクロロエタン		○		○	○	
1・3ジクロロプロペン		○		○	○	
ベンゼン		○		○	○	
チウラム		○		○	○	
シマジン		○		○	○	
チオベンカルブ		○		○	○	
セレン		○		○	○	○
pH				○		
BOD		○	○	○		
COD		○	○	○		
SS				○		
ノルマルヘキサン抽出物				○	○	
フェノール類				○		
銅				○	○	
亜鉛				○		
溶解性鉄				○		
溶解性マンガン				○		
クロム				○		
フッ素				○	○	
ホウ素				○	○	
大腸菌				○		
窒素含有量				○		
りん含有量				○		
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物、硝酸化合物	○			○		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素				○		
1・4ジオキサン	○	○	○	○		○
1・2ジクロロエチレン	○					
クロロエチレン	○					
塩化物イオン				○		
溶出試験前処理					○	○

※○をつけた部分が分析対象項目です。

(注1)底質調査方法(平成24年8月環境省水・大気環境局)、総水銀測定方法の硝酸一過マンガン酸カリウム還流分解法

(注2)再生汚泥の砒素については、含有試験を含む。

令和7年度(2025年度)産業廃棄物処理施設水質等分析業務年間実施計画書

回数	実施時期	検体の種類	検体数	分析項目数
1	8月	放流水	2	44
		浸透水-1	8	28
2	1月	放流水	1	44
		浸透水-1	1	28
		浸透水-2	7	11
		再生汚泥	2	29
		燃え殻	1	11